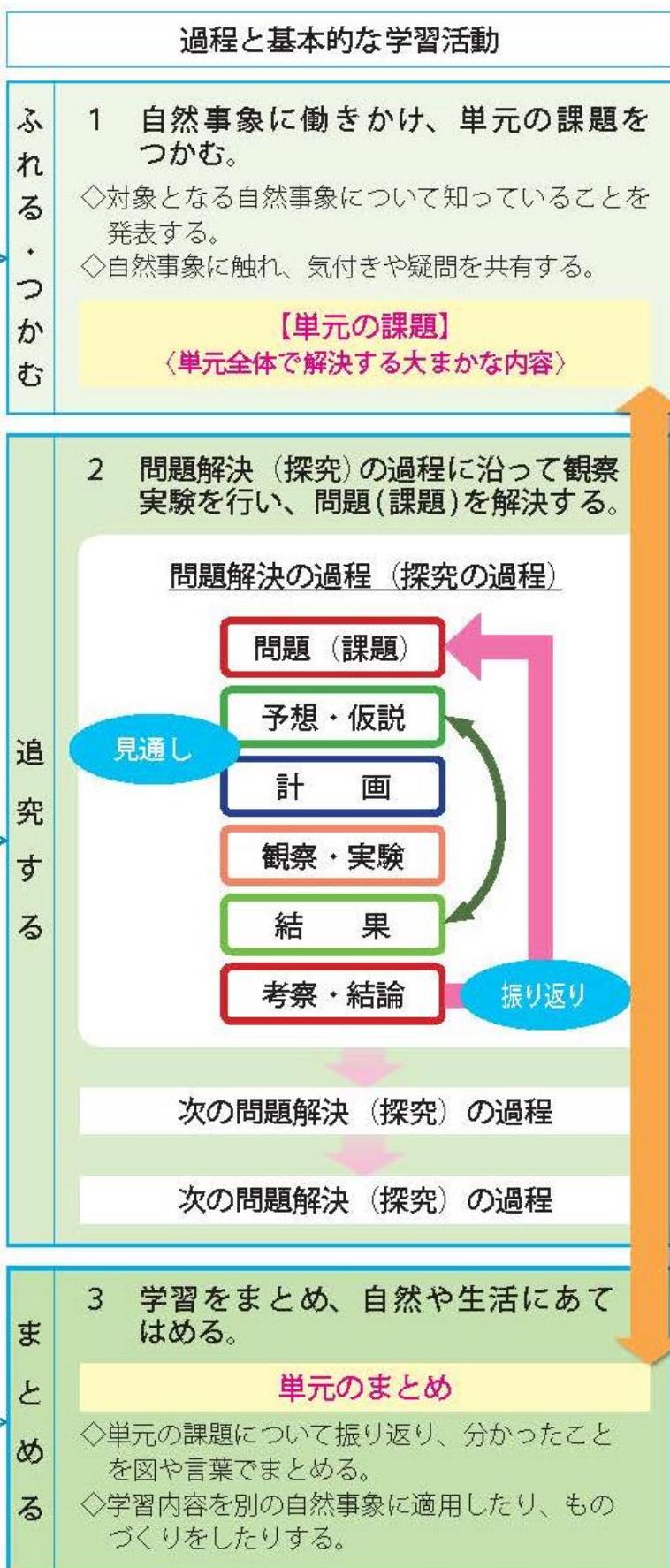


# 【中学校 理科】

単元の指導計画における観点別評価(評定に用いる評価)の位置付け 〈例〉

評価規準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>Aに関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、〇〇を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【知技①】 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているか</p> <p>【知技②】 観察や実験などに関する基本操作や結果の記録や整理、活用の仕方を身に付けているか</p>	<p>〇〇について、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現している科学的に探究している。</p> <p>【思判表】 科学的に探究する過程において思考・判断・表現しているか</p> <p>1年 問題を見だし</p> <p>2年 解決する方法を立案して</p> <p>3年 探究の過程を振り返るなど</p>	<p>〇〇に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p> <p>【主体態】 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしているか</p>

## はばたく群馬の指導プランⅡ 単元のつくり方



〈例〉評価の位置付

知識・技能	思考・判断・表現	主体的…態度
<p>【知技①】 単元の学びに必要な知識や技能 <b>記</b></p>	<p>【思判表】 課題の設定</p>	
<p>探究の過程</p> <p>各単位時間で重点を置く評価の観点とは、指導者の授業の「ねらい」によって、変わります。</p>		
<p>【知技②】 <b>記</b> 器具の操作や、結果の記録</p>	<p>【思判表】 <b>記</b> 科学的に探究する力</p>	<p>【主体態】 科学的に探究しようとする態度</p>
<p>次の探究の過程</p>		
<p>次の探究の過程</p>		
<p>次の探究の過程</p>		
<p>【知技①】 <b>記</b> 概念や原理・法則についての理解</p>		<p>【主体態】 <b>記</b> 習得した知識及び技能を活用して、課題を解決しようとする態度</p>

主に学習活動において、児童の学習状況をみとり、評価をすることになるので、単元が、問題解決的な学習でない限り、評価をすることはできません。

全ての単位時間において、「ねらい」に即し、児童生徒の学習状況をみとり、必要があれば、教師が指導、支援するなどして、その改善を図ります。

「指導と評価の一体化」の充実

「評定に用いる評価」(評価したことを記録に残す) **記**

- ・目標の実現状況が子供の反応から顕著に見られる場面を精選します。
- ・知識・技能の技能面、思考、判断・表現については、観察、実験の中や、その前後で学習状況を捉えます。